

相対する位置にある天中殺はお互いに、自分がないものを本能的に求め合うエネルギーが働くようです。それは一見、相性が良いように思われるでしょうが、必ずしもそうとは限りません。正反対に位置する天中殺同士の場合は相手の「運を止めてしまうという働き」をするのです。

相手の「運を止めてしまうという働き」と云いますと、悪い働きのように思われるでしょうが、たとえば、病気やついていない時はその不運にストップをかけてくれる…という「運を止めてしまうという働き」をしてくれるわけですからむしろ積極的にアプローチをしたい相手ということになります。しかし、運が良いときには、上昇している「運を止めてしまうという働き」をすることになりますので、避けるようになさるか、長い付き合いは遠慮したい相手なのです。

また、同じ天中殺同士のような場合は、気心がわかり、心安まる関係なのですが、言い換えてみますと、可もなく不可もなくで良くも悪くもない無難な間柄ということになります。そこにはあまり発展性がないわけです。ですから、共同で仕事をしていくと、この同じ天中殺のカップルは進展が望めません。しかし、結婚などの場合はまた違って来ますから、天中殺の関わり合いをよく調べるのが大切です。

人間関係で天中殺の相性が良ければ、天中殺の相性(人間関係)は人間の一生を変えてしまいかねない関わり合いだけに付き合う相手は慎重に選んで欲しいものです。

■相手の天中殺

寅卯天中殺

寅卯天中殺は、六つある天中殺の星のうちでも、一番エネルギーも大きいし、スケールも大きく、非常に強い前進力のエネルギーをもっています。

それだけに一般的に考えられる寅卯天中殺の人の性格は、良くも悪くも度胸がよい、思いきりがよいというところにあるでしょう。寅卯天中殺の良さは、内よりも外へそとへと発揮されていく傾向があるという面でしょう。(俗にいう、「外面のいい」方なのです。たとえば、人とつき合うにしても、会ったとたんに、十年來の知己のように打ち解けてしまうといった面があります。どんな人でも「3分話せば、お友達。5分話せば親戚づきあい」といったつき合い方をします)それだけに、ネア力な性格の人が多く、ものごとの先を心配して細かく詮索したり検討するのは苦手なのです。大ざっぱな見通しだけで、大計画を実行に移しかねません。

多少用心深さに欠ける面もありますが、人からは大変好かれるタイプの人が多く、こういう性格や特質は、組織のサラリーマンやOLとしても勿論いいでしょうが、それ以上に、スケールの大きさを活かすという意味では、政治家や実業家にむいている資質と申せましょう。

この天中殺は、だいたい、30代、40代、50代、という働き盛りの中年期にぐんぐんと運勢が上がる人といっても良いでしょう。しかし、その時期に全勢力を集中的に燃焼させるものですから、体力の落ちる晩年期になると、自分の体力や健康が思うようにならなくて、いらつくることが多いかも知れません。(寅卯天中殺というの、非常に強い前進力のエネルギーを持った星だと申しましたが、それは、コツコツ歩み上げるのと違って、ブルドーザーで、しかも、エンジン全開で突っ走るような迫力……と思って下さい。一気にワァッと事を成し遂げるだけの迫力があるのがこの天中殺の特色なのです。かつてコンピューターつきブルドーザーといわれた田中角栄元首相、それと金丸信元議員もこの寅卯天中殺なのです。)

■申酉天中殺と寅卯天中殺との人間関係は、……

①一般的に考えられる人間関係

戌亥天中殺にとって、必要なとき、アッという間に運を引き出して助けてくれるのが寅卯天中殺です。もともと、寅卯天中殺はパワーがある星です。助けるときもこのパワーで一気にワァッと出して、戌亥天中殺の運を伸ばしてくれます。(それも瞬間的な力の発揮が寅卯天中殺には期待出来るのです。)

しかし、それだけ短期間に力を出してくれるだけに、長続きはしません。引っ張る力は瞬間だけとか、せいぜい2～3年位までです。

そのかわり、その間は大いに協力して引き上げてくれます。(ですから戌亥天中殺は、寅卯天中殺の力に頼り過ぎでは危険です。あくまでも短期間の集中的なつき合い方で力が出る相手だと心得て、寅卯天中殺から力を貰ったら後は自分の力で進んで行く覚悟をしておいてください。)

②仕事関係の相手として考えられる人間関係

こういう力の働きをする相性ですから、会社の上司、同僚、部下、にはあまり有り難い関係とはいえないせん。

むしろ、得意先とか、先輩、友人、あるいはそれこそ遠い親戚といったところにいてくれると、有難い相手です。(長い時間かけて、戌亥天中殺がこの寅卯天中殺と仕事をしたいこうとすると、非常に多忙しいわりに、いっこうに前へ進展していかなくなります。あくまでも短期間の集中的なつき合い方で力が出る相手になります。)

③非打算社会(友人とか学問・趣味の子弟関係)と

④家族(親子・きょうだい)として考えられる人間関係

戌亥天中殺と寅卯天中殺の相手の組み合わせは、家庭とか友人といった間では非常によい関係が保てる要素があります。

⑤夫婦の場合として考えられる人間関係

戌亥天中殺と寅卯天中殺が結婚した場合は、とくに夫の方が技術者、芸術家、学者などと、比較的自由業的な、また、特殊な技術や才能で、しかも一人で仕事をしていく人なら、非常に安定した家庭が築けます。

しかし、反対にサラリーマンなどのように、組織とか集団の中に属する人には精神的ストレスの多い家庭の形が宿命づけられています。